

令和6年10月23日
熊本中央信用金庫

熊本市が発行する「グリーン/ブルーボンド」への投資について

熊本中央信用金庫（理事長 岡本 浩幸）は、このたび、熊本市が発行する「グリーン/ブルーボンド」（以下「本債券」という）に投資したことをお知らせします。

「グリーン/ブルーボンド」とは、環境改善効果を有するプロジェクト（「グリーン適格プロジェクト」）、また「グリーン適格プロジェクト」のうち特に海洋資源・生態系の保護、淡水資源の保全等に資するプロジェクト（「ブルー適格プロジェクト」）に充当先を限定した資金調達のために発行される債券のことです。本債券のフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「グリーンボンド原則2021」及び「環境省グリーンボンドガイドライン2022年版」、国際金融公社（International Finance Corporation：IFC）によるBlue Finance Guidelines等への適合性について、株式会社日本格付研究所から最上位である「Green1(F)」及び「Blue1(F)」の評価を取得しております。

当金庫は、熊本市が発行する本債券への投資が環境問題の解決に資する事業に活用されることにより地域社会の発展に繋がっていくことを期待し投資を決定いたしました。当金庫は「熊本中央信用金庫SDGs宣言」に基づいて、社会的課題や環境問題の解決に繋がる事業、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく、今後も社会的使命・役割を果たして参ります。

記

【グリーンボンドの概要】

銘柄	熊本市令和6年度第1回公募公債（グリーンボンド・10年）
年限	10年
発行総額	25億円
発行月	令和6年10月

以上



お問い合わせ：熊本中央信用金庫 経営企画部経営企画課 専 (TEL096-366-1125)